

JavaScript 3 時間目 データ型【写経】

「index.html」と「script.js」を用意してください。HTMLファイルにJavaScriptファイルを読み込むコードを記載しておきましょう。

index.html(html ファイル)

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
  <head>
    <meta charset="UTF-8">
    <title>データ型</title>
  </head>

  <body>

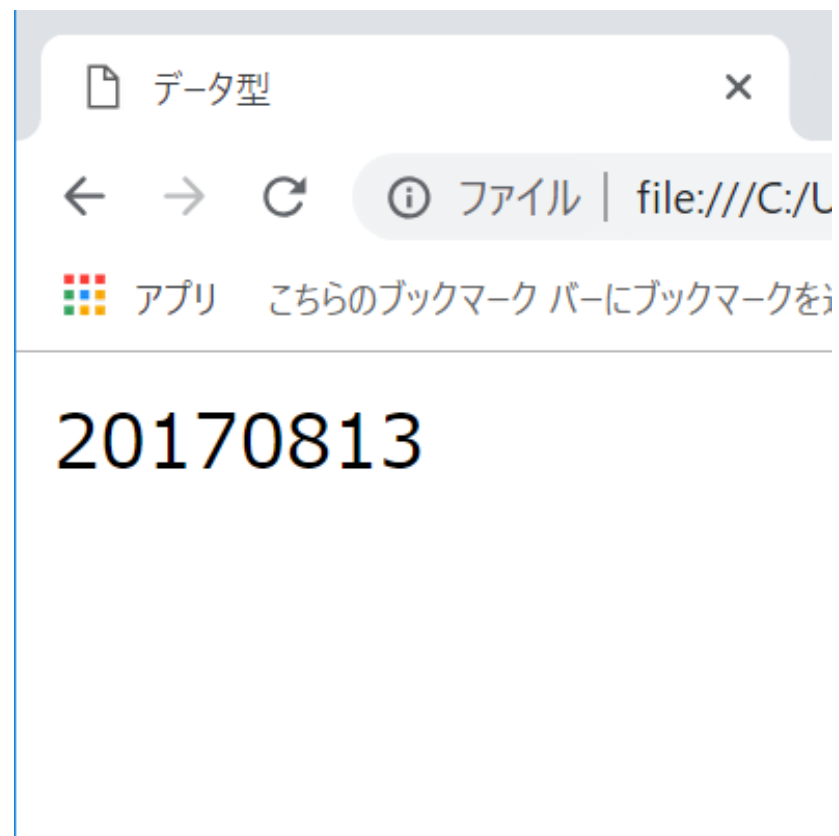
    <script type="text/javascript" src="script.js"></script>
  </body>
</html>
```

script.js(JavaScript ファイル)

JavaScript 3 時間目 データ型【写経】

左のコードをBracketsに写してください。

```
script.js(Javascript ファイル)  
  
document.write(20170813);
```



JavaScript 3 時間目 データ型【写経】

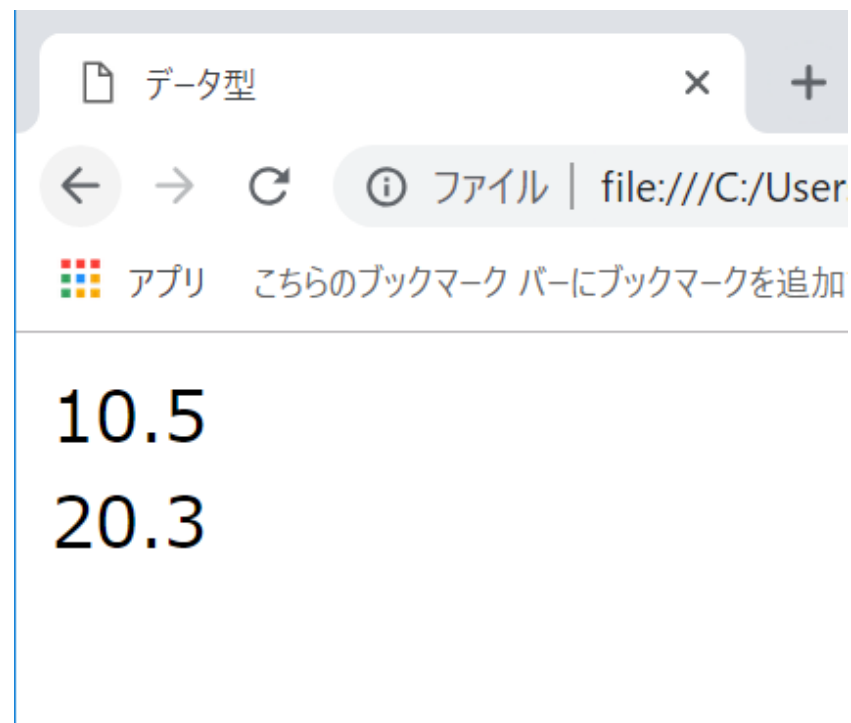
左のコードをBracketsに写してください。

```
script.js(Javascript ファイル)

document.write(10.5);

document.write("<br>");

document.write(20.3);
```



JavaScript 3 時間目 データ型【写経】

左のコードをBracketsに写してください。

script.js(Javascript ファイル)

```
document.write(-100);  
  
document.write("<br>");  
  
document.write(53+10);
```

データ型

← → ↺ ⓘ ファイル | file:///C:/

アプリ こちらのブックマーク バーにブックマークを

-100

63

JavaScript 3 時間目 データ型【写経】

左のコードをBracketsに写してください。

```
script.js(Javascript ファイル)  
  
document.write("Hello World");  
  
document.write("Good!!");
```



JavaScript 3 時間目 データ型【写経】

左のコードをBracketsに写してください。

script.js(Javascript ファイル)

```
document.write("090-1111-2222");
```

```
document.write("電話番号");
```

データ型



ファイル | file:///C:/Users/イ



アプリ こちらのブックマーク バーにブックマークを追加すると

090-1111-2222電話番号